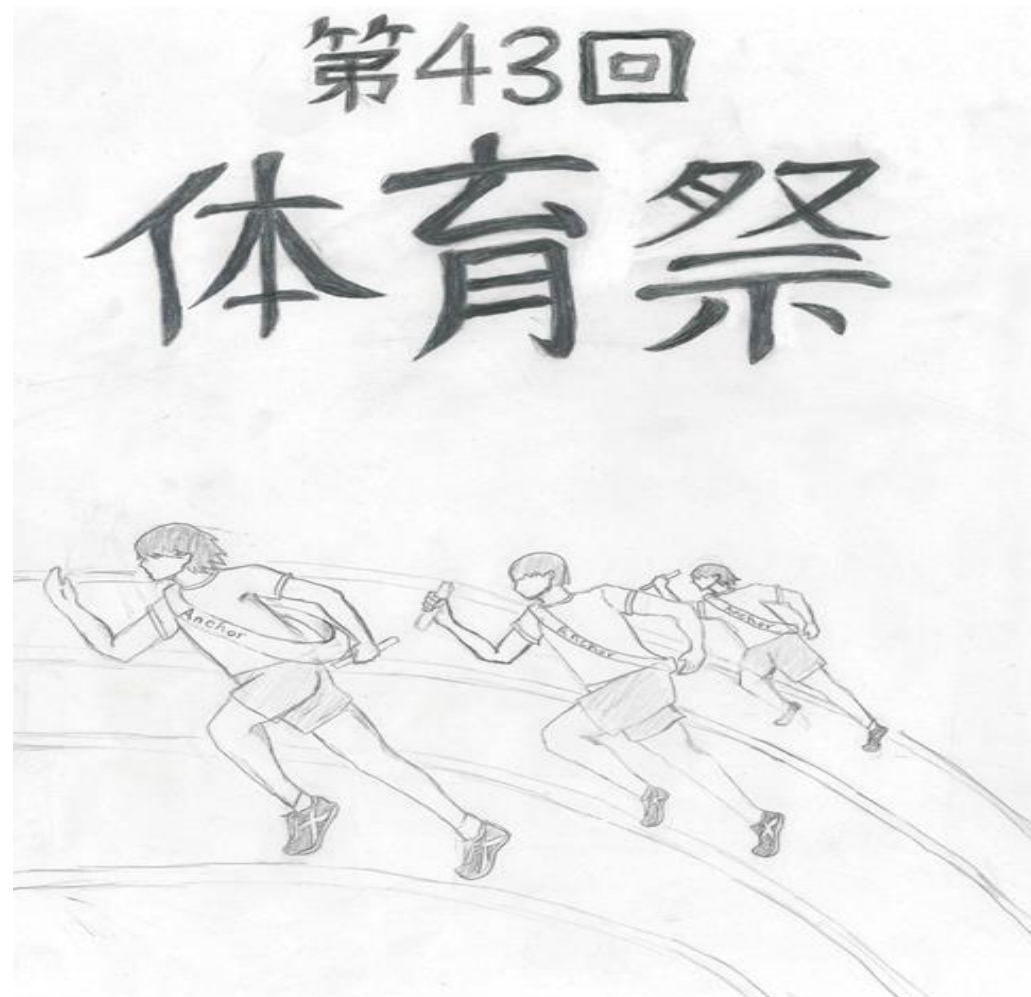


校 歌

山 本 和 夫 作詞
平 井 康三郎 作曲

1. 古利根干潟ふる と ね ひ がたに 文化の咲きし
太古しのを偲しのび 武蔵野むさしのの日の出仰げば
憧あこがれは 日に新しく 明日の世界に拡がりて
不退転つよ その意志つよ 毅く 知性を高める心は豊か
われらは 足立東高校生
2. 遥はるかに富士のノ峯ね 彼方かなたに筑波
両座りょうざの空に 鮮やかに虹の立つ見ゆ
手をつなぎ 日に新しく 睦むつむわれらのその証あかし
思いやる 心は渥あつく 相寄る心は対話に融ける
われらは 足立東高校生
3. 青空さわ爽やか たわわに稔みのる
稲穂のごとく 稔りゆく不壊ふえの哲理は
奏鳴そうめいし 日に新しく 未知の天地に羽搏はばたかん
自主自律 その気も崇たかく 無限を凝視みめる大視野に立つ
われらは 足立東高校生

令和6年度 第43回 体育祭プログラム



令和6年5月24日（金）
東京都立足立東高等学校
於）東京武道館（綾瀬）
表紙3年2組 高松亮洸